



# まいづる 市議会だより

Maizuru City Council News Letter

No. 170

令和2年(2020)  
7月31日

主  
な  
内  
容

令和2年第2回臨時会のあらまし	2
6月定例会のあらまし	5
常任委員会の審査報告	5
各会派討論の内容	7
議案の採決結果	9
一般質問	10
追加議案の概要	18
新型コロナ対策に係る要望書提出	20

- 令和2年第2回臨時会を開催
- 令和2年6月定例会  
令和2年度一般会計補正予算ほか  
25議案を承認・可決・同意
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る  
要望書を提出

議会だよりはこのコード  
からご覧いただけます。





# 令和2年 第2回臨時会のあらまし

- 令和2年第2回臨時会を5月21日(木)に開催
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る1億1974万円の令和2年度一般会計補正予算を可決



## 【第2回臨時会で可決された補正予算に係る事業】

### 事業継続緊急支援給付金

国の持続化給付金の対象とならない市内小規模事業者および個人事業主に20万円を給付（1月～6月のうち1カ月の売上げが前年同月比で30%以上50%未満減少した場合）

### 地域農産物需要拡大支援事業費補助・地域水産物需要拡大支援事業費補助

新型コロナの影響による地元農水産物の出荷・販売等の取り組みに対する支援を実施

### 救急・救助体制充実強化事業

新型コロナ感染症患者を救急搬送する場合の陰圧式患者搬送器具を整備

### 情報システム管理経費

テレワーク環境やWeb会議用機材を整え、円滑に業務が遂行できる環境を整備

## 令和2年度一般会計補正予算(第3号) 予算決算委員会の主な審査内容

### 情報システム管理経費

**Q** テレワークの対象業務や部署の想定は。

**A** 緊急時の対応として、組織において判断や指示を行うべき立場の職員が、自宅から職場の事務用パソコンにアクセスすることを想定している。各部1～4人の使用を想定して30セット整備し、状況に合わせて柔軟に運用していく。

### 救急・救助体制充実強化事業

**Q** 陰圧式患者搬送器具は今後増やすのか。

**A** 同器具を使用する搬送は、保健所による搬送が困難な場合にのみ消防へ要請があるため多くはないと想定しており、今回整備する1台で運用していく。

### 新型コロナウイルス感染症対策地域(農産物・水産物)需要拡大支援事業費補助金

**Q** 同じ事業者が農産物についても水産物に

ついても両方とも条件を満たした場合、2つの補助金をそれぞれ申請することは可能か。

**A** 予算費目の異なる別々の補助金であるため可能である。

### 新型コロナウイルス感染症対策事業継続緊急支援給付金

**Q** 条件を満たせば、国の持続化給付金も申請することは可能か。

**A** 国と市の重複給付はできない制度を考えている。市では、国の持続化給付金を受けられない市内小規模事業者を対象とした給付事業としており、誓約書の提出を求めるなど、重複給付を避ける制度設計とする。



委員会の様子

## 経済活動の早期復旧、事業の継続を願う

討論



公明党議員団  
杉島久敏

今臨時会に上程された議案に賛成する。

はじめに「地域農水産物需要拡大支援事業費補助金」は、流通量や販売価格が不安視される地元農水産物の積極的な利用の促進により、地産地消の推進と京都・地元ブランド化商品の保守につながるものであると評価する。

また、新型コロナウイルス感染症拡大により、多大な影響を受けた事業者に先般、国の政策として事業継続、再起の糧となる「持続化給付金」

の支給が開始されたが、その対象条件から漏れた市内の小規模事業者および個人事業主に對し、今回、「事業継続緊急支援給付金」により支援がなされる。経営状況が著しく悪化した事業主にとっては、事業活動継続の一助になることから、市内全般の経済活動の早期復旧を願う支援策であるものと感謝する。

緊急事態宣言も解除へと向かっているが、感染予防対策に努めていただくようお願いする。



討論(第2回臨時会)

「新しい生活様式」への効果的な支援を

討論



新政クラブ議員団  
田畑 篤子

今臨時会に上程された議案に賛成する。

新型コロナウイルス感染症の脅威は、過去にない大きな社会的影響を及ぼしている。

テレワーク等環境整備の224万円は、他市区町村に出向かず会議に参加できることから、感染症未確認

地域を維持する予防対策として大きな意義がある。

地域農産物・水産物需要拡大支援事業費補助金として、合計1600万円の追加は、地産地消の推進や、出荷量・販売額等の早急な回復につ



ながる取り組みへの支援である。また、事業継続緊急支援給付金の1億円は、国の持続化給付金の対象外である市内の小規模事業者と個人事業主を対象に、緊急的に給付し、事業活動の継続を支援するものである。いずれも事業主への力となり希望につながる支援と期待する。救急・救助体制充実強化事業150万円は、感染症患者の搬送において医療従事者と消防隊員の安全を守るための整備として必要不可欠であり、賛成する。

市民の暮らし丸ごと応援を

討論



日本共産党議員団  
小杉 悦子

今臨時会に上程された議案に賛成する。今回の補正予算案は、国

や京都府の制度で対象外となる事業や、その制度の上乗せを実施するものである。「国の持続化給付金は売り上げが50%以上減っていないと対象にならないのであれば、もう

店を閉めることになる。「これから本格的に収獲する万願寺とうがらし。販路を広げてきたが、飲食店が休業で売れず、値段が下がる心配がある。」「府外にもわかめの直接販売を行っているが、今



回は売りに行くことができない。」など、我々にも暮らしや生業に関する切実な声が届いている。こうした声が市の独自支援の実施につながっている。

暮らしの立て直しに向け、制度周知の徹底と、申請の簡素化、早期の給付が求められる。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金では、2億8千万円の内示を受けているが、「緊急事態宣言」を受けて市民生活に多大な影響が出ており、この交付金の増額を強く求める。

まだまだ課題は山積している

討論



会派に所属しない議員  
嶋田 秋津

今臨時会に上程された議案に賛成する。このたびの議案では、国

が創設した新型コロナウイルスに資する臨時交付金を活用した各種事業が予算計上されている。この交付金は新型コロナウイルスで疲弊する経済対策や教育支援など、地域の

実情に応じてある程度自由に実施できるよう交付されるもので、各自自治体の知恵や工夫が試されている。この財源を活用した事業継続緊急支援給付金事業では、一定の条件に合致する小規模事



業者・個人事業主に20万円を給付するもので、国の持続化給付金の対象にはならないが、売り上げは落ちている多くの小規模事業者・個人事業主の皆さまの事業継続を支援する市独自の施策である。議会としても、これまでから職種などで限定されない幅広い支援を訴えてきたことから評価する。最後に、安心の医療体制、学校ICT化の早期実現など課題は山積しており、市民の皆さまの切実な声に、今後もしっかりと耳を傾けられたい。



# 手話通訳者・要約筆記者の配置 FMまいづる出演紹介

討論(第2回臨時会)

今臨時会に上程された議案に賛成する。今回の補正予算は、コロナ禍で苦しむ企業や市民を救済したい思いから地方創生臨時交付金を財源に予算計上された。地産地消の取り組みを支援する地域農水産物需要拡大支援事業費補助金や、国の持続化給付金の対象とならない市内の小規模事業者や個人事業主に対して給付を行う事業継続緊急支援給付金が計上された。舞鶴市議会では市民から新型コロナウイルス対



## 新型コロナ対策予算は市民要望に応えた

討論

創政クラブ議員団  
山本治兵衛



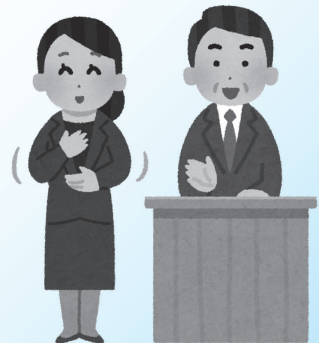
策への意見や要望を募って特別委員会でこれらを集約し取りまとめ、市長へ要望書を提出した。寄せられた意見や要望の多くは市民や事業者への手厚い支援であった。今回の補正予算はそのような声に応えるべく市の上積みとなる予算計上であるため高く評価し、賛成する。まだまだ、このコロナ禍は先が見えず、長い闘いとなる。市民一丸となつて闘い抜いていただくことを切に願い、討論とする。

## 手話通訳者・要約筆記者を配置できます

聴覚等に障害のある方が本会議等を傍聴する場合は、事前予約により、手話通訳者・要約筆記者を配置します。

ご希望の方は、傍聴予定日の7日前の午後5時までに「手話通訳・要約筆記申込書」に必要事項を記入の上、窓口へ持参、またはメール、FAX、郵送によりご提出ください。

なお、日程の都合などにより、手話通訳者・要約筆記者が配置できない場合がありますのでご了承ください。



詳しくはホームページをご覧ください。



リモート環境でも出演しています



過去の放送内容について  
詳しくは、ホームページから  
ご覧いただけます。



- これまでの主な放送テーマ**
- 「定例会の案内、議案紹介、審査報告」
  - 「常任委員会視察報告」
  - 「本会議や委員会の傍聴について」
  - 「議場の中の様子などについて」
  - 「舞鶴市議会のホームページ紹介」
  - 「行政視察の受入状況について」など

舞鶴市議会では、毎月1回、FMまいづるの「ななこちやったラジオ」(午後3時から、再放送は午後9時から)に議員が出演しています。定例会の報告をはじめ、議会の仕組みや議員の活動についても話していますので、ぜひお聴きください。



**FMまいづるに出演できます**



# 6月定例会のあらまし

●**保育士確保に向けた民間園の保育士への賃金上乘せの拡充、治山施設を設置し周辺森林を整備するための事業費など、総額8560万円の令和2年度一般会計補正予算を可決**

●**本会議最終日に追加提出された新型コロナ対策に関連する令和2年度一般会計補正予算は、補正額8億9203万円にのぼり、社会経済の活動レベルを上げ、「withコロナ」・「POSTコロナ」社会における戦略的施策に取り組むために必要な予算措置として可決**

(追加議案に関してはP18・19に掲載)

令和2年舞鶴市議会6月定例会は、5月29日に開会。6月29日までの32日間開催し、市長から提出された令和2年度一般会計補正予算、条例の一部改正などの全24議案を審議し、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会提案の意見書とともに、いずれも原案のとおり承認・可決・同意しました。

## 予算決算委員会の主な審査内容

令和2年度一般会計補正予算(第4号)

保育士の処遇改善  
事業費補助

**Q** 賃金が増額される保育士は何人か。

**A** これまでの8千円に4千円が上乘せされる職員が181人、これまで支給がなく、新たに1万2千円が支給される職員が23人である。

文化公園体育館整備  
事業

**Q** 新設されるレスリング場は、レスリング以外には使用できないのか。

**A** 空き状況により、他の種目にも使用できるようにしたい。

**Q** 2階に移設予定の新たなトレーニング場の規模は。

**A** 現在の3分の2程度の広さ(144㎡)に

なる見込み。使用頻度の高い器具は、引き続き配置したい。

地域密着型サービス  
拠点施設整備費補助金

**Q** 整備内容および増額要因は。

**A** 府立西舞鶴高校第2グラウンド跡地に建設予定の地域密着型特別養護老人ホーム併設のショートステイの居室を2部屋増室によるもの。

**Q** 増加面積および介護者の増員予定は。

**A** 2階の特別養護老人ホームが約43㎡増える予定。増設による介護者人数に、変更はない。

**Q** 第7期高齢者保健福祉計画との整合性は。

**A** 第7期計画の4件の地域密着サービスの整備計画のうち、今回で3件目。残り1件の看護小規模多機能型居宅介護は、現在申請が

なく、第8期計画へ持ち越すこととなる。

強い農業・担い手づくり総合支援交付金

**Q** 交付金の対象地域と補助内容の詳細は。

**A** この事業は国の財源を活用するもので、対象は加佐地域の西方寺平で養鶏業を営む農家グループが使用する廃鶏を食肉加工する際に使用する機械の更新経費に充てるもの。

橋りよう長寿命化  
事業

**Q** 市内で修繕が必要な橋りようの数は。

**A** 修繕が必要な全68橋りようのうち、45橋りようについては、修繕が完了しており、残る橋りようも今後順次修繕を進めていく。

**Q** 修繕の具体的な内容は。

**A** 防水工事や防護柵の工事が主なところとなっている。

専決処分の承認を求めることについて(令和元年度一般会計補正予算(第10号))

**Q** 財源更正に当たったの基本的な考え方は。

**A** 歳出の変更を伴わない財源のみの更正の場合、通常、予算の補正を行わないが、歳入の中でも地方債については長期の借入金であり、将来の財政負担も伴うことから、地方自治法において、予算の裏付けのない地方債が制限されている。そのため、既決予算の不足分を補う作業として、財源更正を行っている。

**Q** 財政調整基金の残高は。

**A** 令和元年度末における予算ベースの残高見込みは、2億756万円。



本会議において付託された議案は、福祉健康委員会2件、市民文教委員会6件、産業建設委員会2件、総務消防委員会6件、予算決算委員会4件であり、それぞれの委員会で審査しました。

### 常任委員会の審査報告

#### 常任委員会の主な審査報告

##### 福祉健康委員会の主な審査報告

専決処分の承認を  
求めることについて  
(介護保険条例の  
一部を改正する条例  
制定)

**専決処分(介護保険)**  
介護保険法施行令改正に伴い、65歳以上の介護保険料のうち低所得者の減額賦課に係る保険料率を改めるもの。  
**Q 軽減対象人数は。**  
**A** 第1〜第3段階で、計9206名の見込み。  
**Q 消費税引き上げに合わせての軽減措置が。**  
**A** 消費税増税分を財源とした、国による介護保険料の軽減強化が図られ、その法律に合



わせて、本市の介護保険料を軽減したものを。

専決処分の承認を  
求めることについて  
(後期高齢者医療に  
関する条例の一部を  
改正する条例制定)

**専決処分(後期高齢者)**  
後期高齢者医療事務に新型コロナウイルスに感染した被保険者等による傷病手当金支給申請の受け付けを加えるもの。  
**Q 事業主が後期高齢者医療加入者の場合も傷病手当金の対象とするよう保険者に要望するべきでは。**  
**A** 傷病手当金は、従来から支給制度がある協会けんぽ等においても事業主は支給対象でないため、事業主を支給対象とするよう保険者の京都府後期高齢医療広域連合に対し要望する予定はない。

##### 市民文教委員会の主な審査報告

手数料条例の一部を  
改正する条例制定

新型コロナウイルス感染症に関わる支援を受けるために必要な証明書の交付手数料の還付等に係る所要の改正を行うもの。  
**Q これから申請する分の手数料は無料か、また、既に払った手数料の還付方法は。**  
**A** 6月1日以降は減免を適用し、それ以前に払われた手数料は申し出ていた  
だければ、  
市で確認の上で還付す



市民文教委員会の様子

委託契約について  
(「GIGAスクール構想」を実現するための学習系ネットワークシステム構築業務)

全ての小中学校の児童生徒が、1人1台の端末で学ぶ環境を整備するもの。  
**Q システムの設計、施工の時期および完成見込みは。**  
**A** 7月頃から各学校の調査を行った上で工事に着手する予定であり、今年度内に完成の見込みである。

##### 産業建設委員会の主な審査報告

和解について

市営住宅の防犯灯ポールの折損による負傷事故に関し、相手方に治療費等や慰謝料を支払い和解を行うもの。  
**Q 慰謝料10万8000円の根拠は。**  
**A** 損害保険の基準に基づき算出するもの。今回の相手方は、14日間の入院と10日間の通院を伴ったところ、これらと基準を照らし合わせて慰謝料を算出した。

##### 総務消防委員会の主な審査報告

市税条例等の一部を  
改正する条例制定

地方税法の改正に伴い、固定資産税における所有者不明土地等に係る使用者へのみなし課税の措置について定める等所要の改正を行

もの。  
**Q 現所有者が正当な理由なく必要な申告を行わなかった場合はどうなるのか。**  
**A** 市税条例第75条の規定に基づき過料が科せられる。

消防団員等公務災害  
補償条例の一部を  
改正する条例制定

関係政令の一部改正に伴い、損害補償の補償基礎額を引き上げる等所要の改正を行うもの。  
**Q 勤務年数20年以上の団長および副団長の額が改正されない理由は。**  
**A** 補償基礎額は、国家公務員の一般職の俸給額で算定されており、同法律の高額部分について改正がなかったため、据え置きとなっている。





令和2年6月29日の最終本会議において、提案された議案に対して討論をしました。

討論

独自支援による  
待機児童の早期解決を

討論



公明党議員団  
杉島久敏

全議案に賛成する。

令和元年度一般会計補正予算における特別交付税に関して、当該年度は加算につながる大規模災害もなかったことなどから大幅な減額が予想された。しかしながら減額を最小範囲にとどめ、予算を確保していただいた。これは市長を先頭に本市の国に対する要望活動の努力の結果であるものと感謝し、評価する。

令和2年度一般会計補正予算については、マイナンバーカードを海外転出時



独自の支援拡充が期待される市内保育施設

待機児童の早期解決に期待

でも継続利用可能とするためや、戸籍謄・抄本の請求を本籍地以外の市町村でも可能にするためのシステム改修に取り組んでいただけることに感謝する。

全国的な課題である

保育士不足の解決に向け、保育士の処遇改善を目的に本市独自の支援拡充を実施し、保育士の就業促進および人材確保と離職低減につなげ、待機児童の早期解決を図るものであることから注目するとともに、大いに期待し、賛成討論とする。

保育士確保のために  
独自の支援制度を

討論



日本共産党議員団  
小西洋一

全議案に賛成する。

今年度、待機児童発生の要因は、保育士不足によるもの。市独自の賃金改善支援を月額8千円から、月額1万2千円に増額し、保育士の確保と離職の低減等、良好な保育環境の改善を期待する。さらに、保育士を目指す学生に対し、本市への就職を条件に返済不要の奨学金制度を設ける等、若い志ある保育士を確保するための支援制度設置を提案する。

橋りよう長寿命化事業では、公文名の3つの橋を点検・修繕する事業

に続いて、事故を未然に防ぎ安心して暮らすために、橋や道路の計画的な点検と速やかな修繕を要望する。

文化公園体育館にレスリング場を設置する事業は、本市の競技人口の増加やジュニア世代の活躍等もあり、練習や試合の専用施設の早期完成が待たれる。

オンライン授業は慎重に

国が進める「GIGAスクール構想」実現のために、1人1台の端末の導入とオンライン授業環境を構築する事業は課題も多く、丁寧な事業推進を願う。



充実した保育・子育て環境に

乳幼児教育、防災減災  
などの対策を評価

討論



新政クラブ議員団  
水嶋一明

全議案に賛成する。

待機児童の早期解消のため、本市独自の支援として、民間保育士の賃金に対する支援の拡充は、人材の確保や離職の低減につながり、乳幼児教育の推進に欠かせない施策である。また、本市はウズベキスタンのホストタウンとして、レスリング競技の普及などに取り組み、ジュニア世代では全国大会優勝者や、将来の日本代表候補選手を輩出するなど、輝かしい実績を残している。今

回のレスリング場の改修は、本市スポーツのさらなる発展につながる重要な取り組みであり賛成する。また、荒廃した溪流に、被害防止のための治山ダムの建設や、橋りようの長寿命化を図る事業は、地域の安心安全な暮らしを守るものであり、早期の完成と点検を要望し賛成する。新型コロナウイルス対策として、手数料条例などの一部改正は、コロナ禍での市民負担を軽減し、応援する改正であることから賛成する。



夢に向かって頑張る子どもたち

令和2年6月29日の最終本会議において、提案された議案に対して討論をしました。

討論

待機児童解消に向けて効果的な施策を

討論

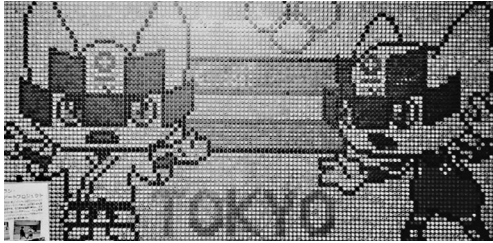
会派に所属しない議員  
鴨田秋津



全議案に賛成する。  
第41号議案での保育士の処遇改善事業費補助では、待機児童が発生している主な原因は保育士不足であり、この現状を解決するため、これまで月額8千円としていた民間保育士に対する市独自の補助を月額1万2千円とするもので、常勤のみならず非常勤にも拡充されており、危機感を持つた施策を評価する。公立・民間園が一体となつて待機児童を解決していくためには、公立と民間園で差がついているその他の要因についても、今後の課題として問題提起する。

日本のお家芸を守るために

施設整備事業は、文化公園体育館にレスリング場を整備するもので、選手を強化する上では練習環境の充実が不可欠であり、さらに競技として普及させることが重要であることから賛成する。一方で本市の社会体育に長年にわたつて貢献されている多くの競技も、施設整備を待ち望んでおられる現状を踏まえ、スポーツ環境の充実に今後も努められたい。



文化公園体育館に展示されているエコカップアート

財源を確保して必要な事業を行う

討論

創政クラブ議員団  
山本治兵衛



全議案に賛成する。  
令和2年度舞鶴市一般会計補正予算については国庫支出金や府支出金など財源の確保に努め、総額8560万円の予算となった。いづれも必要な事業費であり評価する。  
保育士の処遇改善事業費補助が計上された。令和2年度は保育士不足により体制の確保ができず待機児童が発生



老朽化した橋が多くあり整備が必要

した。保育士の確保を図るため市独自の支援を拡充する予算計上は人材の確保に大きな効果がある。  
また、橋りょう長寿命化事業として増額補正がされている。整備が必要となる橋は市内に数多くあるため、引き続き改修を進めていただきたい。  
文化公園体育館にレスリング場を整備する事業費が計上された。さらなる競技普及を図るために整備する予算計上であり、選手の活躍を期待する。財源についても、スポーツ振興くじ助成金を活用して確保されている。いづれも必要な予算である。

政治家からの寄附禁止

政治家の寄附は禁止！  
有権者が政治家に寄附を求めることも禁止！

選挙の有無に関わらず、政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。有権者が求めてもいけません。

また、冠婚葬祭における贈答なども寄附になります。市民の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

※政治家本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、葬式や通夜における香典については、罰則の対象から除かれています（選挙に関してなされた場合や、通常一般の社交の程度を超えている場合は処罰されます。）。

例



地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入



お祭りへの寄附・差入



町内会の集会・旅行等の催し物への寸志・飲食物の差入



お歳暮・お年賀入祝・卒業祝・病見舞

総務省のホームページに「選挙・政治資金」について掲載されております。このコードからご覧いただけます。





# 議案の採決結果

(令和2年6月定例会) 会期:5月29日~6月29日

令和2年5月29日および6月29日の本会議での議案採決の結果は次のとおりです。  
この採決は、「押しボタン式投票」で行ったものです。  
この結果は、舞鶴市のホームページでも公表しております。



## 全会一致で承認・可決した予算議案

- 専決処分承認を求めることについて(令和元年度一般会計補正予算(第10号))
- 令和2年度一般会計補正予算(第4号)
- 令和2年度一般会計補正予算(第5号)
- 令和2年度病院事業会計補正予算(第1号)

## 全会一致で承認・可決した条例議案

- 専決処分承認を求めることについて(市税条例の一部を改正する条例制定)
- 専決処分承認を求めることについて(介護保険条例の一部を改正する条例制定)
- 専決処分承認を求めることについて(市税条例の一部を改正する条例制定)
- 専決処分承認を求めることについて(後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定)
- 固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定について
- 市税条例等の一部を改正する条例制定について
- 消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について
- 手数料条例の一部を改正する条例制定について
- 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について
- 手数料条例の一部を改正する条例制定について

## 全会一致で可決したその他の議案

- 和解について
- 市道路線の認定について
- 委託契約について(「GIGAスクール構想」を実現するための学習系ネットワークシステム構築業務)
- 工事請負契約について(旧市立舞鶴市民病院(西棟)改修工事)

## 全会一致で同意・可決した人事議案

- 教育委員会委員の任命について
- 農業委員会委員の任命について
- 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 人権擁護委員候補者の推薦について

## 全会一致で可決した議員提出議案

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る意見書



令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。  
質問・答弁の要旨は次のとおりです。

## 一般質問

## 令和2年 舞鶴市議会6月定例会一般質問

令和2年6月10日、11日、12日

順番	質問方式	氏名	質問事項
1	一問一答	伊田 悦子	1 市民に信頼される市政運営について
			2 子育て環境の整備・充実について
2	一問一答	川口 孝文	1 ウィズ・コロナの対応等について
			2 ごみ処理手数料の見直しについて
			3 舞鶴市の情報発信力強化について
3	一括	松田 弘幸	1 災害発生時の新型コロナウイルス感染症対策について
			2 ごみ処理手数料の見直しについて
4	一括	仲井 玲子	1 ウィズ・コロナに向けた小中学校の授業体制について
			2 災害時要支援者の個人情報の取扱いに関するガイドラインについて
5	一問一答	鴨田 秋津	1 市立学校を取り巻く環境について
			2 新型コロナウイルス感染症の終息に至らない状況下でのスポーツ活動について
6	一問一答	小杉 悦子	1 新型コロナウイルス感染症対策について
			2 喜多地区のパーム油発電所建設計画について
			3 加佐地域の農業振興について
7	一括	高橋 秀策	1 ウズベキスタン共和国ホスタウンについて
			2 教育について
			3 環境問題について
8	一括	杉島 久敏	1 健康維持の支援について
			2 介護現場の支援について
9	一括	水嶋 一明	1 新たな避難所の在り方について
			2 災害時のきめ細やかな情報発信の充実について
10	一括	田村 優樹	1 学校再開について
			2 不登校について
			3 学習内容について
11	一問一答	石束 悦子	1 原発問題について
			2 新型コロナウイルス感染症対策について
			3 ごみ処理手数料の見直しについて
12	一括	谷川 眞司	1 新型コロナウイルス感染症対策について
13	一問一答	野瀬 貴則	1 スマート自治体への取組について
			2 キャッシュレス社会について
			3 情報公開とその活用について
14	一問一答	西村 正之	1 高野小学校の家庭科室について
			2 児童福祉施設の土地問題について
15	一問一答	小西 洋一	1 学校教育の充実について
			2 JMU舞鶴事業所の造船部門撤退について
			3 市民への情報発信の手段について
16	一問一答	肝付 隆治	1 選ばれる舞鶴への取組について
			2 水害・土砂災害における適時・的確な避難の促進について
17	一問一答	今西 克己	1 有害鳥獣等について
18	一括	尾関 善之	1 新型コロナウイルス感染症対策に係る経済対策について
			2 新型コロナウイルス感染症対策に係る臨時休校による影響について
19	一問一答	田畑 篤子	1 新型コロナウイルス感染症予防対策について
			2 新事業「医療的ケア児支援」業務について
			3 「障害者日常生活用具給付事業」について
20	一問一答	眞下 隆史	1 市内企業の発展・維持・誘致について
			2 新型コロナウイルス感染症による市財政の影響について

※一括…質問項目を一括して質問した後、一括して答弁を求める質問の方式

※一問一答…質問項目を一問ごとに質問し、その都度答弁を求める質問の方式

※質問事項のうち各議員が記述の主な質問・答弁の要旨以外の事項は、ホームページをご覧ください。



※本会議については、YouTubeで動画配信を行っていますので、ホームページをご覧ください。

舞鶴市議会

検索



令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。  
質問・答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問

**Q** 建設部不適切事案  
原因究明と再発防止を  
問題を共有し  
市役所改革に生かす

**A** 問題共有し  
市役所改革に生かす



日本共産党議員団  
伊田悦子

**質問** 今回の建設部不適切事案は、市民の信頼を裏切る結果となり、原因究明と再発防止策が重要。背景には、フォロワー体制や上司の職員一人一人を把握する責任が不十分ではなかったのか。

**答弁** 時として市民や関係団体から「市民目線から乖離している」との疑問を呈されることもある。考え方が異なるさまざまな意見でも真摯に受け止めて、市役所全体で共有し、市役所改革に生かしていく。課題が発生した際は全体で共有し職員一丸となって取り組む。

**Q** 市政運営に  
問題ありでは  
意見は真摯に  
受け止める

**A** 意見は真摯に  
受け止める

**質問** 建設部不適切事案の根底には、市長コラムに象徴されたように、少数意見に対する考え方や、自分の意に添わない個人や団

**答弁** 当該職員の職務怠慢と、上司による部下の仕事の進行管理、助言指導が適切に行われなかったことに要因があると考える。

**質問** 建設部不適切事案の根底には、市長コラムに象徴されたように、少数意見に対する考え方や、自分の意に添わない個人や団



風通しのよい職場環境を

**Q** 避難所における  
感染症予防対策を問う  
避難者への適切な対応を  
基本に実施

**A** 避難者への適切な対応を  
基本に実施



創政クラブ議員団  
川口孝文

**質問** 豪雨・台風災害が懸念される時期となった。新型コロナウイルスの発生により、避難所の運営についても見直しが必要となっている。すでに、感染予防対策を踏まえた受付カートの変更など、避難所受入人員の変更など避難所運営要領の見直しを行い、避難所運営訓練や開設訓練を実施した自治体もある。感染予防対策を踏まえた本市の避難所の開設や運営に係る見直しについて、現在着手している事項と今後の予定を問う。

**答弁** 市では、避難所開設・運営マニュアルに「新型コロナウイルス」

**質問** 豪雨・台風災害が懸念される時期となった。新型コロナウイルスの発生により、避難所の運営についても見直しが必要となっている。すでに、感染予防対策を踏まえた受付カートの変更など、避難所受入人員の変更など避難所運営要領の見直しを行い、避難所運営訓練や開設訓練を実施した自治体もある。感染予防対策を踏まえた本市の避難所の開設や運営に係る見直しについて、現在着手している事項と今後の予定を問う。

**答弁** 市では、避難所開設・運営マニュアルに「新型コロナウイルス」



避難所運営訓練の様子

**Q** 避難時の新型コロナ  
対策の周知は  
自治会回覧で  
お知らせ

**A** 自治会回覧で  
お知らせ



公明党議員団  
松田弘幸

**質問** 他市では、避難所における新型コロナウイルスウィルス感染症の感染拡大防止に協力していただけるようホームページで分かりやすく周知されている。本市の避難時の新型コロナウイルス対策の周知方法を問う。

**答弁** 市民に負担しているだけで手数料はごみ処理費用の20%を想定。市民の皆さまには10月以降に自治会代表者向けの説明会の実施や個別に開催を希望される自治会への説明を予定。また、ごみ分別ルールブック、広報まじづる、市ホームページなど、あらゆる機会を活用して周知し、令和3年7月の実施に向け、丁寧に説明する。

**質問** 他市では、避難所における新型コロナウイルスウィルス感染症の感染拡大防止に協力していただけるようホームページで分かりやすく周知されている。本市の避難時の新型コロナウイルス対策の周知方法を問う。

**答弁** 市民に負担しているだけで手数料はごみ処理費用の20%を想定。市民の皆さまには10月以降に自治会代表者向けの説明会の実施や個別に開催を希望される自治会への説明を予定。また、ごみ分別ルールブック、広報まじづる、市ホームページなど、あらゆる機会を活用して周知し、令和3年7月の実施に向け、丁寧に説明する。

**Q** ごみ処理  
手数料への理解は  
説明

**A** あらゆる機会  
で

**質問** ごみ処理  
手数料の見直し  
が進められて  
いるが、ごみ処  
理費用の何%が

**質問** ごみ処理手数料の見直しが進められているが、ごみ処理費用の何%が



舞鶴市ごみ分別  
ルールブック

令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。  
質問・答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問

一般質問  
Q コロナ禍の  
小中学校授業体制は

A オンライン授業の整備や  
暑さ対策を行う



新政クラブ議員団  
(6月現在)  
仲井 玲子

質問 このたびの臨

答弁 今後オンライ

時休校中の家庭学習は、主にプリント学習で保護者には大きな負担がかかった。今後の新型コロナウイルスなどによる休校の可能性も考え、オンラインでの交流や双方向性のある授業の整備を多くの保護者が望まれている。今後の端末貸出しを含めたオンライン授業について、本市の取り組みを問う。また、夏休み短縮で夏季登校となる中、新型コロナウイルス対策で換気をしながらの教室における熱中症対策、また、最高気温の時刻あたりにより下校となる低学年の熱中症対策について問う。



学校は勉強だけではなく、つながりの場

一般質問  
Q 学校ICT化に  
向けた市の考えは

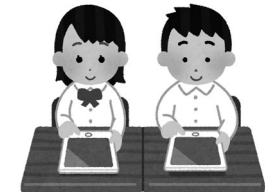
A 学習用端末の整備など  
早期に進める



会派に所属しない議員  
鴨田 秋津

質問 令和の時代を

質問 令和の時代を



ICT教育で次世代の  
人材を育てる

答弁 市としても国

答弁 各競技団体に

生きる子どもたちの教育には、1人1台の学習用PC端末と、学校の通信環境を整備することが急務であり、国の財源を活用し、前倒しで進めるべきである。また、保護者への情報発信はメールやSNSなどを積極的に活用すべきで、これは紙ごみ削減の観点からも有益かつ印刷のコストを削減できるほか、教員の働き方改革にもつながると考えるが市の考えは。

市内大会などの実施を働きかけており、会場の確保などにも全面的に協力する。

一般質問  
Q 新型コロナウイルス感染症対策  
発熱外来の設置は

A 必要性は  
認識している



日本共産党議員団  
小杉 悦子

質問 コロナ禍のも

質問 パーム油発電

1台の学習用端末の整備を早期に進める。保護者への情報発信は、さらなる充実とごみ減量化を併せて取り組む。

練習の成果を  
発揮する場を  
大会開催に対して  
全面協力

はじめ、軒並みスポーツ大会が中止。当事者子どもたちの立場に立てば、仕方ないでは済まされず、進学や就職にも影響を及ぼしかねない。大会など活躍の場を設ける考えは。

必要性は認識している。地区医師会の全面的な理解と協力が必要であり、また、看護師や医療事務のスタッフ確保に係る課題

発熱者が安心できる  
診察体制を



発熱者が安心できる  
診察体制を

があることから、京都府としっかり連携し、協力していきたい。

なぜ土地の契約が  
まだか  
Amp社の撤退に  
よるもの

パーム油発電所計画に係る現在の土地契約は短期の契約。土地使用料は4月から滞っていると聞いている。誰が使用料を払っているのか。また、なぜ仮契約も結べないのかを問う。

舞鶴グリーン  
イニシアティブと京  
都府港湾局との間には、  
本年4月以降短期の賃  
貸借の契約がなく、A  
mp社が事業撤退を表  
明されたものに伴うも  
のと理解している。



令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。  
質問・答弁の要旨は次のとおりです。

## 一般質問



タブレット端末を使った学習

**質問** **Society5.0** 時代を生きる子どもたちにとって、教育におけるICTを基盤とした先端技術の活用は必須。GIGAスクール構想をどのように進め、学力向上に生かしているのか。

**答弁** ICT機器の基本的な操作技能を身につけ、リアルタイムで互いの考えを共有する等の学習活動の中で、学習への興味や関心を高めることが学力向上に、また、この構想を実現させることがこれ

**Q** GIGAスクール構想の生かし方は  
**A** 学力向上や生き抜く力の育成につながる



創政クラブ議員団  
高橋 秀 策

からの情報社会を主体的に生き抜く力の育成につながると思える。

**Q** ウズベキスタンとの賞書は  
**A** 茶などの人材交流を進める

**質問** ウズベキスタン・リシタン地方との賞書に記載された、茶、介護福祉、産業技術の人材育成の交流について、今後の展開を楽しみにしているがどのように進めていくのか。

**答弁** 茶の栽培についてはJICAの草の根技術協力事業に応募し専門家の派遣や農業研修生の受け入れ等を検討する。どの事業も活発な交流で双方にとって実り多い国際協力事業となるよう取り組む。

**Q** 介護サービスの低下を招かない支援策を  
**A** 府と連携し、介護サービスの低下を防止



公明党議員団  
杉島 久 敏

**質問** 本市では、介護現場の人材確保に関して、さまざまな施策を講じていただいているが、

**答弁** 国における第2次補正予算案で介護施設・事業所に勤務する職員への慰労金支給が予定されている。マスク等の衛生物資の支援については、市の備蓄物資を配布。また、府からの衛生物資も順次配布している。本市は府と連携して介護保険サービス事業所、ケアマネージャー、地域包括支援センターと協力し、介護サービス低下防止に努めている。

もの認識しているが、根本的な課題解決には至っていない。そこでコロナ禍を乗り切るまでの期間限定で①本市独自の支援による介護従事者への特別手当支給、②感染した場合の損失補償、③マスクや消毒液などの衛生物資および介護機材の確保ならびに購入助成、④

感染防止のガイドライン整備による現場への徹底といった支援策など、介護サービスの低下を招かないための支援策に対する本市の考えを問う。



衛生物資のマスクとアルコール消毒液

**Q** 避難所の新型コロナウイルス感染防止対策は  
**A** 感染防止対策の徹底を図る



新政クラブ議員団  
水嶋 一 明

**質問** 三密を避ける安全な避難所の確保に向けた運営の手順の確認と職員への周知、関係備品の配備などについて問う。また、西市街地の中心部では、「千年に一度」といわれる最大規模降雨により、2メートルから3メートルの浸水が想定されている。多くの方が避難所に避難されると思うが、新型コロナウイルス対策として、具体的にどのような措置を取られるのか問う。

**答弁** 概ね2メートル以上の間隔の確保、避難所到着時の検温、問診票による避難者の健康チェック、発熱者などを区分する動線・スペースの確保、手洗い、咳エチケット・換気・消毒などを行い、感染拡大防止に努める。コロナ禍でもあるので、西支所4階ホールや会議室も最大限活用する。避難者が多数となった場合、明倫小学校の音楽室や教室も準備される。最大規模降雨が想定される場合は、西駅交流センター、文化公園体育館へも避難誘導し、西地区住民の皆さまの安全と安心の確保に努める。

**質問** 三密を避ける安全な避難所の確保に向けた運営の手順の確認と職員への周知、関係備品の配備などについて問う。また、西市街地の中心部では、「千年に一度」といわれる最大規模降雨により、2メートルから3メートルの浸水が想定されている。多くの方が避難所に避難されると思うが、新型コロナウイルス対策として、具体的にどのような措置を取られるのか問う。

**答弁** 概ね2メートル以上の間隔の確保、避難所到着時の検温、問診票による避難者の健康チェック、発熱者などを区分する動線・スペースの確保、手洗い、咳エチケット・換気・消毒などを行い、感染拡大防止に努める。コロナ禍でもあるので、西支所4階ホールや会議室も最大限活用する。避難者が多数となった場合、明倫小学校の音楽室や教室も準備される。最大規模降雨が想定される場合は、西駅交流センター、文化公園体育館へも避難誘導し、西地区住民の皆さまの安全と安心の確保に努める。



京都府・舞鶴市の避難所開設合同訓練

令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。  
質問・答弁の要旨は次のとおりです。

### 一般質問

通常フォント	UDフォント
文字もじ	文字もじ
文字もじ	文字もじ
123689	123689
123689	123689
<b>123689</b>	<b>123689</b>

UDフォント文字

**Q** 子どもたちの心のケアを問う

**A** 全教職員で児童生徒の状況を把握する



会派に所属しない議員  
田村 優樹

**質問** 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、学校の臨時休業を余儀なくされた子どもたちは、学校休業中に何を感じていたのか。子どもたちが抱えるストレスは不登校や命を落とすこともある。子どもたちの心のケアに対する本市の取り組みを問う。

ら、全教職員で児童生徒の状況を把握し関係機関との連携を図る。

**Q** UDFフォントの導入は

**A** UDFフォント使用を進める

**答弁** 小・中学校においては、児童生徒へのアンケートや二者面談の実施を予定。「心のケア」は丁寧に取り組む必要があることか

**質問** ユニバーサルデザインフォント、略して「UDフォント」は、どんな人が見ても正しく読み取れることを目的に、弱視や読み書きに障害のある人、発達障害の子どもに配慮され、誤読を減らし学力向上が期待できる。本市の学校教育でも導入してはどうか。

**答弁** 教職員のパソコン更新時、配布文書等への使用を進め、また、児童生徒に配備する1人1台端末にも使用できるように進める。

**Q** ごみ処理手数料見直し新たな負担増

**A** 公平な受益者負担の実現を図る



日本共産党議員団  
石束 悦子

**質問** 本来ごみ行政は市民の理解と協力のもと進められるものであり、説明会を早急にするべき。また、公共料金の相次ぐ値上げがあった中で、ある市民からは「今度はごみか」との怒りの声が届けられている。また、5年ごとの見直しとされていることから、際限なく値上げが続くのではないのか。

周知に努める。また、今回の取り組みは、舞鶴市廃棄物減量等推進審議会の間答申を受けて市の方針を定めた。

**Q** 大学生などへ独自支援を

**A** 財政支援を国に求める

**答弁** パブリックコメントで意見を募集し、広報まいつるなどあらゆる機会を活用し

**質問** コロナ禍の現在、大学生・専門学生などは大変厳しい状況に置かれている。学ぶ権利を保障するために、学生支援緊急給付金の拡大を国に要望すべき。また、舞鶴出身の市外に住む学生にも、市独自の財政支援をすべきでは。

**答弁** 市独自の支援の考えはないが、全ての学生が安心して学べるきめ細やかな支援を国に強く要望している。

**Q** 給付金各種相談、申請窓口設置を問う

**A** 市役所特別相談窓口で相談業務を実施



創政クラブ議員団  
谷川 眞司

**質問** 舞鶴市の「新型コロナウイルス感染症対策事業継続緊急支援給付金」申請は、舞鶴市役所へ資料をそろえ、窓口で持参をする、受け付けができるが、経済産業省の「持続化給付金」については、Webで申請を行うことになっている。商店経営者の中には、スマートフォンもPCも扱えない人もおられる。そんな中、5月22日から、舞鶴市商工観光センター5階にて、相談申請窓口が設置されているが、これも6月末までと聞く。7月以降、PCを使えない人が国の「持続化給付金」を申請をする場合、市としては、相談窓

口の扱いをどのように考えているのか問う。

**答弁** 申請サポート会場を引き続き開設はいただけるよう市としても、国に対してお願いする。また、市役所に開設している「事業者支援特別相談窓口」では、さまざまな支援策の案内や申請書類の記入方法をインターネット動画を使って紹介するなど、引き続き相談業務を行っていく。



ごみの減量化は市民みんなです



市役所の事業者支援特別相談窓口





令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。  
質問・答弁の要旨は次のとおりです。

一般質問

市民総力戦で活気のあるまちをつくらう



コロナを元気に負けぬぞ

**Q** 今こそ総力戦で活性化に取り組むとき  
**A** 仕組みづくりや具体的活動を実施



創政クラブ議員団 肝付 隆 治

**質問** JMU舞鶴事業所の商船建造部門撤退の打撃やコロナ禍から回復し、まちを活性化させるためには、今こそ総力戦でこの困難に立ち向かう必要がある。そのためには、市民との協働と参画のための具体的な取り組みをすべきではないか。

**答弁** 市民や自治会をはじめ、NPO法人や教育機関など多様な主体が「自助」「共助」「公助」の意識を共有し、地域課題の解決に向け

た仕組みづくりや具体的な活動を行いながら、協働と参画のまちづくりを実践していく。

**Q** 市民一人一人が観光大使に  
**A** 市の統一イメージを共有

**質問** 選ばれるまちづくりは市民が選ぶべきであり、市民一人一人が故郷への愛着と誇りを持つ観光大使になる必要があると思うが、市の対策を問う。

**答弁** 舞鶴市の統一したイメージを地域全体でつくり上げ共有し、これを戦略的に発信することで、舞鶴への誇りや愛着を醸成するとともに、移住者や交流人口等の拡大を目的に「シティブランディング戦略事業」に取り組む。

**Q** 有害鳥獣対策のモデル地区設置を問う  
**A** 地域の実態を踏まえ効果的対策をとる



新政クラブ議員団 今西 克己

**質問** 本市には、地域にしながら自衛的な捕獲活動を積極的に行う地域がある。地域住民、猟友会、農事組合、自治会、そしてそこに行政が参画し連携できれば、まさに自助・共助・公助の連携によるよい体制が整う。スマート農業などのICTシステムを活用した先進的な取り組みが可能であるとともに、これらの実現により、持続可能な獣害対策が実施でき、獣害に強い地域づくりが可能となる。モデル地区の設置について問う。

をモデル地区として選定。被害の現状と対策についての理解を高めたい。また、地域の皆さんには、耕作放棄地の除草や防護柵、地元農事組合設置の捕獲檻の適正管理等の獣害対策に取り組んでいただく。市においては、集落周辺でのバッファゾーンの整備や赤外線感知によるセンサーカメラの設置等、地域では実施困難な部分への支援を行う。

**Q** 企業誘致促進の考え方を問う  
**A** 京都舞鶴港を積極的にアピール



創政クラブ議員団 尾関 善之

**質問** 国は、新型コロナウイルスの影響により製品等の生産が特定の国や地域に集中することを避けるため国内生産拠点の整備を支援する制度を設けるとされているが、市としてはどのように企業誘致に取り組むのかを問う。

**答弁** 企業誘致については、国の制度を活用した生産拠点等の国内回帰の動きを捉え本市最大の地域資源である京都舞鶴港をはじめ、京阪神に直結する高速道路網など、日本海側

の優位性をアピールして積極的に取り組む。

**Q** 臨時休校の影響を問う  
**A** 学習の回復に取り組み

**質問** 小・中学校では新型コロナウイルス対策により、新学期の4月と5月で休校日が17日間あり、今後の学習回復のため、どのように授業を進められるのか。中学3年生は、進学に向け、どのような授業の進め方になるのかを問う。

**答弁** 小・中学校とも夏休みと冬休みの期間を短縮し行事等の精選を行い、学習の回復を図り、高校受験を控えた中学3年生については、丁寧な進路指導を進め、きめ細かな面談や補習学習を行う。

「シティブランディング戦略事業」に取り組む。



民家近くまで出没するニホンジカ



高野由里工場用地



令和2年6月10日、11日、12日に本会議を開き、20人が一般質問を行いました。質問・答弁の要旨は次のとおりです。

# 一般質問 令和元年度政務活動費報告

**答弁** 家族の負担増加に対応するため、家庭訪問や電話などを行い、状況把握に努めてきた。また、京都府中



家族の愛情で満点の笑顔

**質問** 新型コロナウイルス感染症の猛威は、新事業「医療的ケア児」の支援にも大きな影響があった。基本的には、看護・介護事業の自粛は、ケアの中断となり、家族への負担と不安は大きかったと思われる。このことへの市としての対応と、本人・家族が感染した場合の対策を問う。また、今年度の計画とその進捗について問う。

**答弁** 丹東保健所と連携し、消毒液・マスクを配布した。本人、家族が陽性もしくは濃厚接触者となった場合、医療機関や医療型入所施設などでの受け入れ調整は困難ではあるが、適切な対応を検討していく。医療的ケア児の支援として今年度は「相談支援」「レスパイト支援」「移動支援」「災害支援」の4点に取り組んでおり、概ね順調に進行している。

**Q** 新事業、医療的ケア児業務計画進捗度はそれぞれが計画の通り進捗している



新政クラブ議員 田畑篤子

**質問** 新型コロナウイルス感染症の影響に係る財政支援は、ほとんど新設の地方創生臨時交付金によるものであるが、被害事案に対する制限や、財源として金額が足りずに活用できないことがある。今後は地方自治体が使いやすい地方交付税の上積みがあり、国債の発行で積極的な財政出動をしたい。ただし、新型コロナウイルスに対する「政府による全額支援」を求め、国民全員を「助けていただきたい」という考えに對し、市の見解を問う。

**答弁** 新型コロナウイルスの影響は、今後も長期にわたり対応が必要である。地域の実態に即した事業の展

**Q** 新型コロナウイルスの財政影響は全額政府対応で適切な財政措置を関係機関に求めていく



新政クラブ議員 眞下降史



政府に「助けて」のサイン

開が必要で、地方の固有財源であり使途が自主的な判断に任せられる地方交付税措置は有効である。市税の減収など、歳入の減少も予測され非常に厳しい財政状況となることから、地方公共団体の財政運営に支障が生じることがないよう、適切な財政措置について、国をはじめ関係機関に強く求めていく。

## 令和元年度の政務活動費の支出内容（概要）をお知らせします

政務活動費は、議員の調査研究等に資するための必要な経費の一部として、議員1人当たり年額26万円が議会党派等に対し交付されます。なお、差引不用額は舞鶴市に返還しました。

舞鶴市議会ホームページに政務活動費支出に係る領収書および視察等報告書も掲載しておりますので、ご覧ください。

### 【各党派等政務活動費 収支報告書一覧表（平成31年4月1日～令和2年3月31日分）】

（単位：円）

党派名	収入		支出								支出合計	差引不用額
	政務活動費	自己負担分	調査研究費	研修・会議費	広報・広聴費	要請陳情活動費	資料作成・購入費	人件費	事務所費	事務費		
新政クラブ議員団	2,080,000	0	1,029,990	0	337,656	0	15,696	0	110,000	77,642	1,570,984	509,016
主な支出の内容：調査研究費（周南市・長門市ほか）、広報広聴費（機関紙印刷費、新聞折込料）、資料作成・購入費（新聞購読料）、事務所費（コピー機購入）、事務費（通話料等）												
創政クラブ議員団	1,820,000	0	1,478,460	0	0	0	15,696	0	0	140,512	1,634,668	185,332
主な支出の内容：調査研究費（弘前市・津浦市ほか）、資料作成・購入費（新聞購読料）、事務費（通話料、消耗品購入、コピー代等）												
公明党議員団	1,040,000	0	571,945	0	0	145,734	0	0	0	77,236	794,915	245,085
主な支出の内容：調査研究費（三木市・鹿嶋市ほか）、要請陳情活動費（京都府庁ほか、国土交通省ほか）、事務費（通話料、消耗品購入）												
日本共産党議員団	1,040,000	26,805	0	0	900,887	0	37,116	0	0	128,802	1,066,805	0
主な支出の内容：広報・広聴費（広報紙印刷費、新聞折込料）、資料作成・購入費（新聞購読料）、事務費（通話料、コピー代等）												
会派に所属しない議員（鴨田秋津議員）	260,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	260,000
会派に所属しない議員（田村優樹議員）	260,000	0	57,700	95,637	0	0	0	0	0	7,562	160,899	99,101
主な支出の内容：調査研究費（横手市・南陽市ほか）、研修・会議費（自治体病院経営最前線2020ほか）、事務費（NHK受信料、コピー代）												
会派に所属しない議員（西村正之議員）	260,000	0	57,310	95,217	0	0	0	0	0	8,710	161,237	98,763
主な支出の内容：調査研究費（横手市・南陽市ほか）、研修・会議費（自治体病院経営最前線2020ほか）、事務費（コピー代）												

令和元年度 議長交際費の支出内容は舞鶴市議会ホームページに掲載しております。



# 追加議案の概要(一般会計補正予算第5号)

6月29日の本会議最終日、新型コロナウイルス感染症対策に関連する補正額8億9203万円の令和2年度一般会計補正予算(第5号)等が追加提案され、全員賛成で可決しました。

## 《追加補正予算に係る主な事業》

### 新型コロナウイルス感染症対策衛生用品等購入の取り組み

● 児童福祉施設や小中学校、指定避難所、市民病院等を対象に、感染防止対策に必要な衛生用品等を購入

### 施設整備の取り組み

- 来場者や利用者の感染予防や感染拡大防止を図るための施設整備
- 総合文化会館に検温結果を確認できる赤外線カメラ等を整備
- 公民館に遠隔地からの通信機能を確認させるためのWi-Fi環境を整備

### ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

● 新型コロナ感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少があった低所得のひとり親世帯に臨時特別給付金を支給(基本給付:1世帯5万円+第2子以降1人につき3万円/条件による追加給付:1世帯5万円)

### 舞鶴マイクロツーリズム推進事業

● with コロナ期の観光として注目される「マイクロツーリズム(自宅から1時間以内で行ける地元・周辺地域を楽しむ新しい観光形態)」を推進するため、「まいづる満喫クーポン」の発行など

### 未来を拓く学びの環境整備事業

● 「GIGAスクール構想」における「1人1台端末」の早期実現。小中学校の児童生徒にタブレットパソコンを配備。ICT機器の活用により臨時休校等において全ての子どもの学びを保障できる環境を整備



## 予算決算委員会の主な審査内容

令和2年度一般会計補正予算(第5号)

産後ケア施設新型コロナウイルス感染症対策経費

Q 対象施設と内容は、

A 産後うつ等で支援が必要な母子に対し、宿泊または日帰りで、休養や授乳指導等を行う産科医療機関や助産院の産後ケア施設を対象に、衛生用品や備品等の購入に充てるもの。

Q 病院事業会計補助金

Q 補助金の用途は、

A 新型コロナウイルス感染症発生に備えるために必要な医療材料の購入に充てる予定。

舞鶴マイクロツーリズム推進事業

Q 本事業で発行する

「まいづる満喫クーポン」の内容は、

A 市内の5観光施設の入場券、遊覧船乗船券、飲食やタクシー等に利用できるクーポン券をセットにして発行するもの。合計3600円相当分を13000円で販売。有効期間は本年12月27日までを使用期限と考えている。

ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業

Q 児童扶養手当が支給されていない

A 年金受給者の場合、月額で上限を超えていても、年収換算で児童扶養手当の要件を満たせば支給される。

Q 給付申請が必要な

A 広報誌やホームページに掲載するほか、児童扶養手当の現況届を提出いただく際にお知らせをする。

指定避難所等新型コロナウイルス感染症対策経費

Q 新型コロナウ

A ダンボールベッド100基を購入し、自

主避難所および拠点避難所計25カ所に配置する。



討論

### 新型コロナ対策交付金 国に増額要望を

日本共産党議員団 小杉悦子

3議案に賛成する。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が、国が強く押し進めるGIGAスクール構想「未来を拓く学びの環境整備事

業」の補助率が半分のため、残りの費用に大半が充てられている。この交付金は、自治体の新型コロナに係るさまざまな施策等に活用されるもの。国に補助率のアップと新型コロナ対策の財政支援についてさらなる増額を求めるべき。

### 子ども中心のICT学習を

災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時に子どもの学びを保障するタブレット配備などは、「家庭環境の整備はルーターの貸し出しを考えている」と答弁された。ICT活用の学習を支える保護者の役割も大きいなど課題も多くある。子どもの実態や保護者の要望などを考慮し、慎重にするべき。新しい生活様式での暮らし、コロナ禍の暮らしや生業に大きな影響をもたらしている。市民の暮らしを下支えし、応援する支援策のさらなる強化を求め賛成する。



令和2年6月29日の最終本会議で追加提案された議案に対して討論をしました。

## 討論 (追加議案)

討論

### 支援・対策の充実と迅速な給付を評価



新政クラブ議員団  
野瀬 貴則

#### 3 議案に賛成する。

令和2年度一般会計補正予算(第5号)は、4月に閣議決定された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」等により構成された補正予算である。財源は、国・府からの支出金であり、歳入歳出ともに8億9203万円となっている。内訳は、市内のさまざまな施設にコロナ対策衛生用品等の購入費用、1億814万円を確保するなど、感染防止対策の充実・強化により継続的な市民サービスの提供を行う。また、総合文化会館に赤外線カメラを設置し自動体

温測定 of 環境を整えるほか、市内6カ所の公民館にWi-Fi環境の整備、1300円で3600円分の市内観光に使える「まいづる満喫クーポン」の発行など、市民と市内企業への支援が数多く提案されており、高く評価する。本市では特別定額給付金も92%以上給付済みであり、支援金を迅速に市民に届ける取り組みを引き続き期待する。

### 市民サービスの向上とさらなる充実を



公明党議員団  
小谷 繁雄

#### 3 議案に賛成する。

国は、第2波・第3波に備え、新しい生活様式を踏まえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を強化する

予算措置を行った。本市では、これまでから地方創生臨時交付金を活用した地域経済の活性化に取り組んでいるが、今後も、コロナ禍の影響を受けた市民に対し、速やかな支援と市民に寄り添ったきめ細やかな取り組みをお願いする。また、新しい生活様式を取り入れた日常生活が送れるよう、文化施設や公民館における来場者等に配慮した施設整備のほか、児童福祉施設や学校、乳児健診、避難所、病院、救急等への衛生用品等の購入など、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対策費が計上されている。継続した市民サービスの提供により、市民の安心安全を考慮するとともに、コロナ禍の克服に向けた国の動向も踏まえ、本市として、地域経済の回復に必要な予算措置とスピード感のある対応をお願いする。

討論

### ウィズコロナ、ポストコロナに向けて



会派に所属しない議員  
嶋田 秋津

#### 3 議案に賛成する。

第53号議案は新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算で、児童福祉施設や学校などの感染防止対策に必要な衛生用品の購入資金に充てるほか、総合文化会館の換気機能の強化や公民館へのWi-Fi環境の整備など、ウィズコロナ、ポストコロナに向けた各種事業を評価する。また、地元に住む人々が地元の宝を再発見する機会を促進させるマイクローリズム推進事業や、地元のお店を応援できる仕組みであるBuy Local maizuruなど、ピンチをチャンスに変える取り組みに賛成する。

### 第2波に備えて安心のために予算計上



創政クラブ議員団  
山本 治兵衛

#### 3 議案に賛成する。

今回もこれまでの補正予算と同様、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、継続的な市民サービスの提供を行

未来を拓く学びの環境整備事業では、令和5年度までの計画であった、全小中学校の通信環境の整備と、児童生徒1人1台のタブレット端末の整備等を令和2年度中に前倒しするもので評価する。重要なことは、今後どういった教育ビジョンを描き、どう活用するかなど、ソフト面の対応も急務であるが、未来を見据えた取り組みに期待する。

うなど、市民や事業者にとって大切な予算が計上された。一つは施設整備の取り組み、二つに衛生用品等購入の整備は、総合文化会館の大・小ホールおよび展示室の空調設備の改修、赤外線カメラで来場者の体温を測定し感染症拡大防止の実施、リモート会議の機能を各公民館に持たすためにWi-Fi環境を構築する予算が施設整備費用として計上された。また、衛生用品購入については、マスクや消毒液、体温計、空気清浄機など保育所や認定こども園、放課後児童クラブをはじめ、学校、市内福祉施設、病院など公的施設に配備する予算であり、市民が望む意義のある予算である。いずれの予算も国の二次補正に基づく予算補正であって市民にとって意義がある。

## 新型コロナウイルス感染症 対策に係る要望書を提出

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会において協議、決定した要望書を京都府および舞鶴市へ提出しました。

### (主な要望内容)

- ・府北部地域における検査体制の構築や感染者を収容する施設等の確保に向けた関係機関への働きかけなど、市民の命を守る安心の医療体制等
- ・地域経済を支える中小企業や個人事業者への支援
- ・オンライン学習や家庭環境に応じた個別のサポートなど、学校教育および子育て環境の充実と生活支援
- ・感染状況や注意喚起のほか、発熱した際の対応、支援制度など、あらゆる手法を用いた情報発信



市長へ要望書を手交



京都府中丹広域振興局長へ要望書を手交

これら要望の取りまとめにおいては、議員活動やホームページを通して市民の皆さまからさまざまなご意見を頂戴したところです。

舞鶴市議会では、感染拡大防止や収束後の一日も早い社会経済活動の回復に向けて、今後も取り組んでまいります。



## 「議会改革度調査2019」 総合ランキング全国25位に

早稲田大学マニフェスト研究所(顧問：北川正恭 早大名誉教授)による全国の都道府県議会・市区町村議会への調査に基づく「議会改革度調査2019」が発表されました。

今回、舞鶴市議会においては、全国25位(昨年119位)となり、ICT活用や災害時の行動指針などが評価されたものと考えています。引き続き、議会活性化の取り組みを積極的に進めていきます。

【プレス発表資料はこちら】



## 本会議の映像配信

本会議の映像を、スマートフォン、タブレット端末やPCなどでご覧いただくために、動画共有サービスYouTubeでインターネット配信を行っています。



詳しくは、舞鶴市議会ホームページまで。

舞鶴市議会 検索



## 公式Facebookを開設しました



「市民に開かれた議会」に向けた取り組みとして、市議会公式Facebookを開設しました。多くの「いいね！」をお待ちしております。

Facebookページ名：「舞鶴市議会」

URL：https://www.facebook.com/maizurushigikai.kyoto

## 9月定例会予定

### 9月

- 2日(水) 本会議(開会)
- 9日(水) 請願受理締切
- 14日(月) 本会議(代表質問(、一般質問))
- 15日(火) 本会議(一般質問)
- 16日(水) 本会議(一般質問、議案質疑)
- 18日(金) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 23日(水) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 24日(木) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 25日(金) 予算決算委員会分科会・常任委員会
- 30日(水) 予算決算委員会

### 10月

- 6日(火) 本会議(閉会)

※9月14日は、一般質問の通告者の人数により代表質問の後、引き続き一般質問を行う場合があります。

※予定は変更することがあります。

